

平成25年10月9日

東京都知事
猪瀬直樹 殿

東京都市長会会長
青梅市長 竹内 俊夫

東京都町村会会長
奥多摩町長 河村 文夫



垂直離発着輸送機CV22オスプレイの
横田基地配備検討に関する緊急要請

去る7月30日に、米太平洋空軍のカーライル司令官が、垂直離発着輸送機CV22の日本での配備先として、米軍嘉手納基地に加え、横田基地が候補であり、日米両政府間で協議中であると明言したとの報道がありました。

このことを受け、横田基地周辺の六市町で組織する横田基地周辺市町基地対策連絡会のほか、近接する自治体の市長から、相次いで外務大臣等に対し、横田基地への配備検討の撤回について要請が行われたところであります。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、かねてより航空機騒音に悩まされ、また、航空機の墜落や部品落下といった人命にかかわる事故への懸念など、周辺住民の日常生活での不安が続いていることから、東京都市長会及び東京都町村会としても、これまで再三にわたり、東京都を通じ、米軍による基地運用に関する要請を行ってまいりました。

こうした中、これまで、米空軍によるCV22のわが国への配備計画すら明らかになっていない中での今般の報道は、まさに寝耳に水の話であり、誠に遺憾であります。

ついては、この度のような事態が再びおきないように、都におかれては、関係市町との緊密な連携のもと、日本政府に対し、適宜、適切な情報提供を行うよう、働きかけられることを要請します。